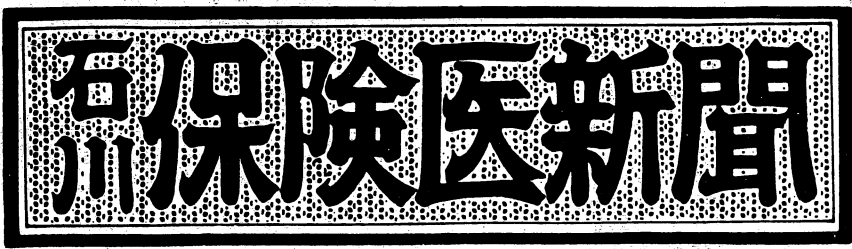


第11回定期総会のご案内

とき 5月26日(日) 午後2時
 ところ ホリデイ・イン金沢3階
 記念講演
 日経メディカル編集長
 盛 宮 喜 氏



発行所
 石川県保険医協会
 金沢市尾張町1丁目9番11号
 尾張町レジデンス2F
 電話 (0762) 22-5373番
 発行人 後藤田博之
 印刷所 ユーアイ印刷
 (会費月額 3,800円)

持論

国民的規模で展開された反対運動にもかかわらず、改悪健保法は昨年十月スタートしたが、懸念されたように受診率の低下、医療機関への経済的影響が実感として、又アンケートなどによっても明らかにされてきている。

このほど社会保険診療報酬支払基金本部がまとめた昨年十月診療分の支払確定件数及び金額の状況でも、今回の改正が健保本人にとって如何に大きな影響を与えたかを如実に示している。それによると、医科の確定件数で健保本人分は改悪実施前の九月と比べ六・一%減、五十八年十月分と比べ四・八%減となっている。

わずかなアメと大きなムチ

三%減、前年同月比で六・六%減であり、一件あたり点数では前年同月比で入院〇・五%増、外来一〇・四%減となっている。

ひかえていることによるもので、疾病の早期発見、早期治療が著しく阻害されていることは明白であり、改悪健保法の最大の受難者は国民であ

ることを銘記し、アピールしなければならぬ。今回の改悪によって厚生省の狙い通り医療費は大幅にダウンした。今後更に医療内容の制限による医療費抑制策の強化、即ち、レセプト処理システムによる医療標準化や高額レセプトの審査、又医療法改正による統制、監視の強化が予想され、三月の診療報酬改定実質一・二%アップのアメ程度ではツバも出ず、保険医療機関の前途は暗澹たるものがある。

しかしながらわれわれには国民の健康と医療を守る責任がある。今後の抑制策の眼目である二割負担を許さぬために「健保本人十割復活」を国民の合意を得て、一致団結し、強く主張して行かなければならない。

年々ふえる政管健保の黒字

(単位: 億円)

	歳入	前年度比	歳出	前年度比	収支差
50年度	14,836	1.211	15,148	1.192	△ 312
51	17,354	1.170	17,915	1.183	△ 561
52	19,944	1.149	20,097	1.122	△ 153
53	23,348	1.171	23,222	1.155	126
54	25,583	1.096	25,606	1.103	△ 23
55	27,911	1.091	28,236	1.103	△ 325
56	31,240	1.110	30,471	1.079	769
57	33,598	1.075	32,987	1.083	611
58	35,212	1.048	34,607	1.049	605
59(見込み)	37,241	-	36,291	-	950

政管健保

4年連続の黒字

社会保険庁はこのほど、五十九年度(単年度)の政府管掌健康保険財政収支見込みをまとめた。総収入は三兆七千二百四十一億円、(五十八年度決算比二千二十九億円増)、総支出は三兆六千二百九十一億円(千六百八十四億円増)で、収支差は九百五十億円(三百四十五億円増)の黒字となる見込み。収支の基礎計数で保険料は一人当たり二十万二千五百五十七円(八千七十六円増)、保険給付費は一人当たり十八万八千六百三十六円(千八百六十七円減)で、黒字基調は続くが、退職者給付拠出金に八百四十億円、予備費三百四十七億円を新たに支出として見込んでいる。(上表)

こうしたことから、政府は六十年年度予算で政管健保に対する国庫負担(医療給付費の二・四%)を単年度黒字相当分削減しようとしている。つまり、政管健保の財政収支はここ三年間連続黒字で、これによって五十八年度までの累積赤字残高もわずか十億円となり、五十九年度も予想

政管健保への国庫負担 1000億円前後を削減

特例措置で 黒字分を実質削減

しかも、この改悪が健保制度の「改正」手続き(例えば国庫負担率一・四%を大幅に引き下げるなど)を行わず、

厚生保険特別会計法の特例措置(大蔵委員会審議)としてすすめられようとしていることも重大である。

これは、医療制度審議を社会労働委員会で行えば健保大改悪のように国民的批判が高まることを必至であることから、それをかわすため、審議の場を直接医療制度とかわかりのない大蔵委員会に移したとも言われている。

一、〇〇〇億円と言え、診療報酬の約二・五%(医療費ベース)引き上げが可能である。

このように、医療保険の黒字相当分の国庫負担が削減される一方、軍事情が超突出するようでは診療報酬が上がるに当たっては当然であろう。

「新点数検討会」へのお誘い

- ◇ テーマ 新点数改正点のポイント
- ◇ 日時 2月21日(木) 午後7時～9時
- ◇ 会場 金沢市観光会館 1階集会室 (金沢市下本多町6番27 電話 20-2501)
- ◇ 講師 石川県保険医協会講師団
- ◇ 資料代 会員の医療機関は無料、非会員の医療機関は1,000円 (全国保険医新聞臨時増刊1月29日付をご持参ください)

※先生・ご家族・従業員の方、お誘い合わせでご参加ください。資料準備の都合がありますので参加申込みは返信ハガキか電話でお知らせください。

主催 石川県保険医協会

医心凡語

アカシア林を切り開いた雪路を突っ走ると、鉛色の空の下、能登海浜道路に出る。久しぶりに見る冬の海である。その昔、幾たびはつむ心をおさえて、この海を見つめながら帰省したものだ。昔も今も変わるところの無い波。しかし、われわれのまわりは余りにも変ることが多く、あの純粋な学生の頃には、全く予期しなかったこの連発である。

海浜道路をおりて、白一色の中にひっそりと静かにたたずむ一軒のお宅に伺った。立派な梁をわたした高い天井、久しくお目にかかったことのない炭火が、いろりの中で赤々と来客を迎えてくれる。思わず心がなごむ。ゆったりと坐っておられる御主人。時折、屋根からすべり落ちる雪の音、全く静かである。

ここへ来る途中、白一面の雪の上に、点々と黒いものを見た。何かとよく見れば、餌を求めの鳥が三々、五々。遠くから見ると、まるで幕の内弁当の黒ゴマをふった御飯を連想させる。あの沢山の雪の上で、どうやって餌を見つけたのだろうか。

餌の無い鳥をあわれに思っ、我が家の屋上に餌をまいた。今では毎朝定期的に雀が群がる。

◇ 今日、往診の時、雪の中にたたずんで、三羽の鳩に手のひらから豆を食べさせている女性を見た。嬉しくなって、今日はさっさと帰ることがあると、ひとり喜んで帰ってきた。



金沢国税局との懇談について発言する加藤先生

(1月27日、三井生命本社ビル)

保団連総会前夜の顛末記

総会代表 加藤日出治

保団連第二十三回定期総会は東京十代田区で二月二十七日午前九時から午後四時まで昼食を除いて休憩もなく続きました。私は東京が生まれ、この方、五回目、地理も方向も全く不明でしたが、今回こそは夜の東京を楽しもうと中心ひそかに期待していたので、協会よりこの総会に出席を依頼された時は、表面はともかく、うれしくて仕方が

なかつたのです。総会の発表は、一人に与えられた時間は三分間で、発表五日前に協会の理事の先生方から石川県として主張すべき問題を出発する高松先生と私にそれぞれ割り振られました。私は国税局との懇談と、本年度保団連の活動方針案が難解で高邁過ぎるから、もっと簡潔にして欲しいと云う二点を三分間で発表することになっていたのです。

これはせいぜい二枚の原稿でよく、前もって何度も読み返し、原稿がなくてもマイクの前で話せるほどに勉強しました。これで大いに安心し、前日は夜の東京を心ゆくまで堪能したので、ところが、

これが度を過ぎてしまい、当日は全く頭がからっぽで、隣りの高松先生が一生懸命にメモを取っているのを横目に白河夜船でした。しかも私の発表は国税局懇談のみを三分間で話すように当日云われたのです。二つの問題を三分間で話すように私の頭がプログラミングされていたのですから、眠りから醒めた私の発表はしどろもどろでした。

訂正

前号二面の津川洋三先生の文章の中で九行目「ギフチョウ(岐阜蝶)が密を求めて寄ってくる。」の「密」を「蜜」と訂正します。

事「全国交流集会の改善」につき発言を予定していましたが、時間の都合で文書発言となりました。

診療報酬が3月改定 中医協答申のポイント

今後の審議事項も明示

一月三十一日の中医協は、午後二時から午後五時二〇分まで全員懇談会、午後五時三〇分から第一〇七回総会を開催し、一月二十九日付厚生省発保第三号諮問について、諮問のとおり答申した。

今回の改定による影響率は、甲表病院三・九%、甲表診療所三・六%、乙表病院二・五%、乙表診療所二・四%、歯科診療所二・五%の引き上げとなる。

また、答申以後の今後の予定は、薬価基準の改定の官報告示が診療報酬改定告示より二〜三日早く二月十五日頃になる。また、この時に、検査料の(通則)委託する場合の厚生大臣が別に定めるとして

老人医療のように十二ヶ月以上を設け、長期通減方式とする。

④総合病院での診察料算定の見直し。

⑤歯冠修復と欠損補綴の技術料に含まれている外注技工料の分離。

⑥前歯の保険算入

人事院勧告に準じて

—支払側のコメント—

一 号側(立花委員及び一木委員)

1. 五十六年改定以降、薬価改定とあわせてマイナスとなっている。3Kのひとつといわれた政管健保の財政メドもつき、医療費も抑えられている。一方、昨年人勤は三・三七%アップした。こうしたことを考慮すると少しは(医療費改定も)配慮せざるをえない。しかし論拠がない。医療経済実態調査結果はまだでていないし、十月健保実施による影響についてもまだその時点

で確かな数字が出されていない。そうした中で人勤の三・三%位のアップならという事になった。

2. 三・三%の上げ幅で国民の要求にこたえる上で、合理化するものは合理化し、適正化するものは適正化したものが今回の改定である。診療所については、初診、再診料等に重きをかけた。病院については入院料及びこれに付随するものを重点とした。そして、病院と診療所の連携の促進をはかり、必要以上に患者をかかえて

おくことのないようにした。また、検査料の合理化をはかった。

3. 会長談話を出した理由は、某紙で紹介料について、患者を病院と診療所でピンポンをして医療費をかせぐものだとの報道が行われたことに対して不正を擁護しないとともに、今回の改定の真意を示した。(別項)

4. 薬価改定と同様、診療報酬も毎年こきぎみに改定して、診療報酬の矛盾を是正していくべきだ(合意を得ていない)。

実質アップを評価

—診療側のコメント—

二 号側(吉田日医常任理事)

1. 三・三%の改定幅は医師会として満足できるものでない。しかしながら、これまでの改定が薬価の引下げとかの枠内操作であったのに対し、今回の改定では一・二%という低い額ではあるが、政府の一般会計から入れさせたことは評価できる。また、人勤のアップに準じたことについても、幅の大小は別として評価できる。

2. 技術料について、内容的に新しい考え方が入ってきている。診療所では外来に重きをおき、病院は入院に重きをおいた等。こうした方向は今後とものばしていきたい。

3. 今後、人勤のアップを入

理事会だより

(2月5日)

「ジャーナリストから見たこれからの医療」(仮)講師 宮喜氏(日経メディカル編集長)

※今後検討を要する事項

(1) 次期理事会の構成及び協会顧問税理士の選任

(2) 会費改定及び会費減免規定について

(3) 「保険医協会十年史」の編纂について

(4) 五十九年度会員達成目標まで

医科 三名、歯科 八名となっている。新規開業医懇談会など開催し、目標を達成する。

三、協会事務局員の補充の件 富永事務局員が一月二十日付で退職したため、その補充を早急に行う。

四、北信越ブロックの年間活動計画

異例の会長談話も

〔中医協会長談話〕

診療報酬に関し、不正請求など不正な行為を行った保険医及び保険医療機関については、厳格な措置を講ずるよう強く求めたい。

あわせて、医療関係団体において一層の自浄作用を発揮されるよう強く期待する。

№ 50060 石川県保険医協会

保険医年金昭和58年度決算報告書

(自 昭和58年9月1日 至 昭和59年8月31日) (円)

1. 収支計算書

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
年始責任準備金	2,183,798,994	転出責任準備金	0
転入責任準備金	0	脱退支払金額	206,137,100
掛金収入額	490,920,000	死亡支払金額	18,473,600
利息収入および配当金	208,380,321	事務費	4,909,200
遺族年金特約より受入	250,000	手数料	9,566,856
		遺族年金特約へ繰上	294,552
		年末責任準備金	2,561,869,215
		剰余金	82,098,792
合 計	2,883,349,315	合 計	2,883,349,315

2. 剰余金処分方法および処分額

責任準備金積増のための保険料に充当
 充当金額 82,098,792円
 以上の結果、昭和59年9月1日現在の責任準備金額は、
 2,643,968,007円となりました。

六十年代医療の展望

国民医療の担い手として

金沢市 岩城紀男

昭和六十年代の医療は一口に言って長い冬の時代に入ると、変革と悪化の一途を辿るものと思われる。

日本経済の低成長・高齢化社会(「老大国」)の出現、百三十兆円にもなる累積国債と国家財政の危機、税負担の増大等の要因から「医療と福祉」の切り捨ては免がれべくもなく、今後は医療保険制度の再編(一本化)による国庫補助の削減と個人負担への転化、官僚統制の強化、医療法改正による医療機関のランク付けと低報酬、医療標準、登録人

頭制の導入などによる低医療費政策が推し進められ、医療の質の低下は必至である。更にニューメディアを駆使した医療ニュービジネスの参入と大資本、チェーン病院の進出により個人開業医は脅威に晒される。

これらは最早、果てしなく押し寄せる第三の波である。この波は世紀末の文明社会がもたらした必然的な現象であるが、津波にも似たこの波に呑み込まれないために、われわれ開業医は今、何を為すべきか?

医師個人として求められているものは、診療内容の充実、新しい医療技術・設備の導入、従業員教育、患者との意思疎通と予防医学の啓蒙、大病院との連携などであり、診察室から一歩外へ出て、町会、公民館などを通じての地域住民とのコミュニケーション、学校医、産業医活動を通して、

社会の健康医学のオピニオンリーダーとしての地位回復を計る必要がある。理想的な国民医療の担い手としての開業医制を堅持して行くならば、医師会活動と保



険医協会活動を積極的に推進しなければならぬ。両者の役割分担と効率の良い運営が望まれるが、リーダーまかせの時代は終り、開業医全員の知恵と力の結集が早急である。以上のことを念頭に置いて、先ず僕は日常生活の改革から手をつけることにした。健康を守るために禁煙を、自己再生産のために晩酌を止めて勉強を、先ずはそれからスタート。(内科)

老人医療費の助成

60年度は継続

二月初旬、昭和六十年年度の石川県予算編成の中で六十九歳の老人医療費助成を廃止する意向が打ち出された。

県当局は財源難をその第一の理由に上げていたが、その背景には「老人に健康の自覚と適切な受診を願う」「老人医療費を国民皆が公平に負担する」という地方単独事業を廃止せよ、という厚生省からの指導がある。県単独事業が存続されるか否かは知事裁定の焦点となっていたが、各政党、県民各層からの要請が相次ぎ、六十年年度の廃止は見送りと

協会にファクシミリを設置

—威力発揮を乞う御期待—



協会事務所に設置されたファクシミリ

本年一月より保団連常任幹事会からの斡旋と一定の財政措置により高速ファクシミリ

(ナショナル・パナファクシー(UF-1000C))が全協会に導入されました。

すでに中協協での審議内容やメーカーへの内示準備等、即日入手でき、いち早く會員のみなさんにお伝えできるようになりました。

このようにファクシミリの導入により保団連と協会間も同様に、協会相互の連携や情報交換がスピードアップされ、又、ファクシミリ導入の会社や団体との交信も可能であり、今後の協会活動に大きな威力を発揮することが期待されています。

協会のファクシミリ専用電話は次のとおり。
 〇七六二一三一五二五六

お訪ねします

木下弘治先生の巻

耳鼻咽喉科

昭和五十八年六月、三ツ口新町赤坂プラザ内、貸ビルで耳鼻咽喉科を開業しました。それまで約三年間、福井県立病院で医長として勤務致しました。

病院では高齢者の悪性腫瘍例が多く、私自身もともと子供が好きで、むしろ日常多くみられる疾患の治療に専念したいと考えてましたところ、

たまたま自宅近くにテナントがあり、開業に踏み切りました。勿論、子供の将来についても考慮致しました。

開業して一年半、思ったより現実には厳しく、薬価切り下げ、健保本人一割負担等々、将来に不安もありますが、何とか頑張っています。これらは

或る程度、先輩諸先生の御助言もあり予測していましたが、思いもかけないことで苦勞してるのは、スタッフ確保です。「看護婦ヤイノ何処に居る

す。

勤務医時代と同様、朝出勤夕方帰宅の毎日を繰り返してましたが、診療所は無人数で、夜間診療は皆無で、肉体的にも精神的にも楽していません。時にはドッバーと出血する手術をしたい衝動にも駆られますが、ショックや術後管理など考えると尻込みします。時々鼻茸摘除で自己満足して居る次第です。

三連区には、各科に亘る専門の先生が居られますので、他科への紹介も便利で助かっております。更には、大学、国立と総合病院にも事欠かず、開業地としては最良であったと思っております。

今後、耳・鼻・咽喉と三部門に亘る当科の専門性を活かして行きたいと考えてます。今後ともよろしく御願ひ致します。

(家族構成)

妻 光代 (三十五歳)

知代 (十歳)

幸代 (十歳)

正樹 (六歳)

聞き手 柳下邦男 機関紙部員



診察室にて

赤坂プラザ内でテナント開業

時には手術の衝動も



会場いっぱいの参加者
(1月27日、金沢市健康総合センターにて)

読者のコーナー



返書の略語に難渋

先日、診療報酬改訂案が諮問され、新たに紹介料が新設されたことは評価したが、何故病院と診療所間に二倍以上の料金差があるのか、理解に苦しむ。開業医の診療レベルは病院の半分以下と言われている。

介しても、返書の内容にやたらと略語が多く、専門外のことはよくと読解に難渋する。とくに若いドクターにその傾向が強いようだ。診断名や医学用語は、外国語でも良いから正確に書いてもらいたい。

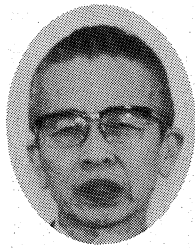
困る大包装主義

正月休み、呑み過ぎで重い頭を抱えながら棚卸しにたりかかったが、相変わらず不良在庫の多さが目立った。とくに「ましよう」というようにする。老人を異常なものを見るような眼でみるべきでない。老人は知恵者だから漬物のつけ方、和裁などを習うべきである。食べ物でも厭だと思えばまずいと云い、有難いと思う時には「おいしい」と云う。自分が老人にしていることを子供がみていることが躰となる。

家族の会第二回総会記念講演

呆けとつき合う

講師 京都・堀川病院 元院長 早川一光 先生



早川一光 先生

呆け老人をかかえる石川家族の会の第二回総会記念講演に京都堀川病院元院長・早川一光先生がこられ、呆け老人を相手とされて有名となられたせいか、皆を笑わせながら童謡を歌ったり色々のまねをしたり、表現豊かに実に上手に聴衆の頭に残る話をされました。

呆けに対する妙手妙薬はないとしながらも脳細胞の発達と結びつきについて説明し、三歳までのものは大きくなって残っているし、三〜七歳は教育が大切で叩いてもよいから厳しい躰をするといひ。

十六〜十八歳は記憶力が最高となるので純白の子供をどうそめるかが問題だ等の余談を交えて、老人は記憶のうすれ物忘れがあるので昔の話にもどしたり、昔の歌をうたったりするとよい。「子供の時はどうだったの?」「お嫁にきた時はどうだったの?」等と聞くといひ。感情は最後まで残るので、嬉しいこと、悲しかったこと等、老人の心を聞かせ、よび起させる。手を握ったり、肩を抱いたりして老人の繰返しの話を聞いてあげた。

思い込んでいることは否定してもためなので、「外出する」と主張するような時にベッドに縛っても紐をほどいて鍵を外して外へ出て行く。「一緒に行きましょう」といって外へ出て家を一回りでもしたら「外は寒いから内へ入りましよう」というようにする。老人を異常なものを見るような眼でみるべきでない。老人は知恵者だから漬物のつけ方、和裁などを習うべきである。食べ物でも厭だと思えばまずいと云い、有難いと思う時には「おいしい」と云う。自分が老人にしていることを子供がみていることが躰となる。

質疑応答の「愚痴」に答えて、平均余命二〜三年だから今が辛抱のしどきであり、妻が強く出たら夫は優しく接するとか、夫婦のチームワークが大切である。一人の男性から在宅ケアには男の役割があつて、部屋の掃除、入浴とか仕事から帰って三十分くらい嫁の悪口でも何でも聞く(但し嫁には決して云わない)などの男性の役割を履行した体験があつて拍手をあげました。

呆け老人は家族が支え、その家族を含めて、また周囲の人々が支援することが大切であり、皆で協力して弱者のために頑張りなさいとのことでした。(呆け老人を抱える石川家族の会・世話人 平松昌司)

救急用注射薬の期限切れが多い。緊急事故に遭わずに済んだことを感謝しつつ何となく腹立たしい。毎回思うことだが、薬価差のほとんどない局方品などの小包薬化が出来ないものか。せめて自衛手段として、医師会辺りで共同購入して、セットを作り、不足分を補って行くようなことが不可能でしようか。役員の方先生方に御一考を望みます。(いさお)

日石クレジットカード 利用のみなさんへ 1ℓ 当り145円に 保険医協会では日本石油のガソリンの低価格給油を

行っていますが、市況価格が下降気味となったため、協力業者より一月一日に遡って給油価格をリットル当り一四五円(十二月は一四八円)にしたので申し出がありましたので利用者各位にお知らせします。なお、この日石クレジットカードの利用方法については協会事務局までお問合せください。

ちよと一言のお願い 診療報酬の改定が決まり、いよいよ三月一日から実施の運びとなりましたが、その内容は、マルメの合理化改定となっております。このことから今後の医療と経営は、厳しくなつて行くと思われまふ。今回のハガキ通信は、「診療報酬改定について」をその主なテーマとして、読者の先生方に書いて頂きたいと思ひます。テーマはこれだけに限りませんので(返送、よろしくお願ひいたします。(編集部)

任意継続の保険料は在職中に会社が負担していた分も含めて全額自己負担となりますが、その金額は組合、共済、政管などそれぞれの健康保険加入者の平均標準報酬の保険料と退職時の保険料のいずれか安い額となります。「健保こが変わった」では一万五千九百六十円が上限と記されていましたが、これは政管健保加入者のみ該当するもので他の組合健保や共済健保はそれぞれ別の金額が上限となります。席医師も七十名余となっております。

任意継続の説明を訂正します

昨年末、健康のしおり号外として「健保こが変わった」を五〇部会員送付しました。三ページの任意継続保険の説明に一部誤りがありましたので次のように訂正します。

「健庫なんでも相談」のパンフレットを作成

(北国新聞2月9日付で紹介) 五十五年十月、金沢市みどり団地で第一回健康なんでも相談を開いてから昨年末まで

に三十七回開催してきました。主な開催団体は老人会、婦人会、農協婦人部であり、出席医師と住民の印象記を中心にパンフレットを作成しました。会員宛に一部送付したもので健康なんでも相談の趣旨をご理解いただき、お近くの団体役員等におすすめてくださるよう期待しています。

第152回保険診療研究会

講演要旨から

『皮膚科以外の先生方に、このようなお話をするのは、はじめてです……』という前置きで……約一時間の講演を聞き、専門医である小生には、皮膚病を治療するには、少なくとも外用療法の基本はマスターした上で、副作用で患者を困ませない治療をしてもらいたいというのが、先生の本音のような印象を受けた。

現在のステロイド軟膏の市場は、皮膚科専門医が約半分、その他は他科での使用だそうです。とすると他科が皮膚病を治療している数は相当なものだ。しかも他科で売れるのは、副作用の強い速効性のものが圧倒的に多いそうだ。その意味でも先生の話は、大いに参考になったと思う。

講演は、次のような順ですめられた。外用療法の基本

誤まりやすい皮膚外用療法

講師 石川県立中央病院 皮膚科診療部長 川島愛雄先生



講師の川島愛雄先生 (1月25日、石川県医師会館にて)

- ①軟膏基剤の種類、②配合剤、③軟膏基剤の適応、④軟膏の使用法と清拭法、⑤外用ステロイド剤

臨床効果分類(図2)、⑥外用コルチコイドの部位別経皮吸収(図3)、⑦外用コルチコイドの薬理作用からみた副作用の分類(図4)、⑧現在比較的よく使われている浅在性真菌症の治療薬を日常診療に用いた印象の順で説明がなされた。

紙面の都合で、特に重要と思われる内容だけを図示した。(図1)は、軟膏のぬり方、おとし方。(図2)ステロイド外用剤には、強弱があり皮膚疹の状態により使い分ける必要がある。最も強力なデルモベート(日本グラクソ)の使用は、他科では避けるべきとの注意あり。(図3)は、部位により経皮吸収に大きな差があることを示す。(図4)は、安易に使用し続けたため副作用を示す。

このあと県立中央病院皮膚科を訪れた患者が他科で治療を受け、その外用療法が誤っていたため全治させるのに苦労された十症例を詳細に報告された。『湿疹でしよう』と、『はい、これを塗りなさい』とチューブを渡すことの危険を大いに反省されたと思う。金沢は、山奥とはちがうのですから診断のつかない皮膚病は安易に治療するのではなく、紹介すべきである。

(職 稀吉記)

〈図2〉

〔外用ステロイド剤の臨床効果分類〕

(島雄, 1983)

Table with 4 columns: Strength, Concentration, General Name, and Product Name. Lists various corticosteroids like Clobetasol, Fluocinonide, etc.

〈図1〉

〔軟膏の塗り方 落とし方〕

油性の軟膏をつけた場合は下記のようにして下さい。

- 1. 植物油(てんぷら油又はサラダ油)を脱脂綿にしみ込ませて、付いている軟膏を拭きとる。
2. 脱脂綿でさらに綺麗に油を拭きとる。
3. 新しい軟膏を塗る。
4. 原則として、パウダーをかけない。
5. 軟膏は上記の要領で1日2~3回つけかえる。

石川県立中央病院 皮膚科

〈図3〉

〔外用コルチコステロイド部位別経皮吸収〕

Table showing transdermal absorption ratios for various body parts like foot, hand, face, etc., with Hydrocortisone as a reference.

Feldman R. I. Invest. Dermatol. 1967.

〈図4〉

〔外用コルチコイドの上記薬理作用からみた副作用の分類〕

(幸田 弘, 1978)

Table listing side effects of corticosteroids categorized into I (cellular growth inhibition), II (hormonal effects), III (immune/allergy suppression), and IV (other effects).

旅行記 「ナイルの国」を訪ねて (上)

金沢市 小森 弘



ムビアの子ども (アスワンにて)

暮正月の休みにかけて十一日間、先ずギリシャ、次にエジプトの遺跡に遊んだ。

六〇歳になってから八年間十三回外に出て、主に欧州と北米を歩き、夫々の国の文化・歴史に触れ、中世以降の遺産を見て来た私には、今度の旅は目を洗われる思いであった。

西国の紀元前数千世紀から前数世紀に亘る文化遺産は、共に西欧文化発祥の地であることを実感させたが、特にエジプトのそれは度肝を抜く

充分であった。どんなつもりでエジプト人は、あの壮大にして華麗、現代にも通用する品位高い芸術品を、又、言い換えればあんなに馬鹿でかいものを作ったのか、そして造ることが出来たのか、今までの私の知識で想像し、又期待していたものを絶する光景は、今までの旅行と違い、私の思考をひどく混乱させてしまった。

帰国してもう半月経つのに、心は未だ空飛ぶ絨緞にのったままナイルの上にあって気も

漫ろ、落ち着かない日々を送っています。

カイロ空港で偶然お会いした栗野先輩から一筆書けと電話あり、お断わりしたが、「そのボートとしたところを」といわれて筆を採った次第です。

カイロの近くのギザにはピラミッドがあり、そのでかさには驚いたが、ただ石を積み重ねただけ、その内部も空虚しかも周囲は余りに観光地化して汚く、又騒然とした俗世界であったが、ナイルの源流に近づくことに、例えば新王朝時代の首都テーベ(今のルクソール)のカルナック神殿ルクソール神殿、ツタンカーメンの墓を含む王家の谷、更に上流のアスワン、更にはアブシンベルへと進む程、観光客は少く、静かな美しい砂漠の中に立派な建造物、彫像、塑像、レリーフ、壁画、そして古代エジプト文字が、四、五千年前そのままに私共の眼前に姿を現わした時は、西欧文化の遠い遠い先祖の、私共日本の未だ未開であった時代の文化の高さに一驚し、ただポカンと口を開け、呆然とするばかりであった。

前の氷河期には北の寒気圏は欧州大陸にあり、これに押されてアフリカは緑の地であったと云う。一万年前から現在のような季候となり欧州が緑地になったのに反し、こゝ



赤倉スキーツアーの参加者 (2月11日、妙高ニューグランドホテル前)

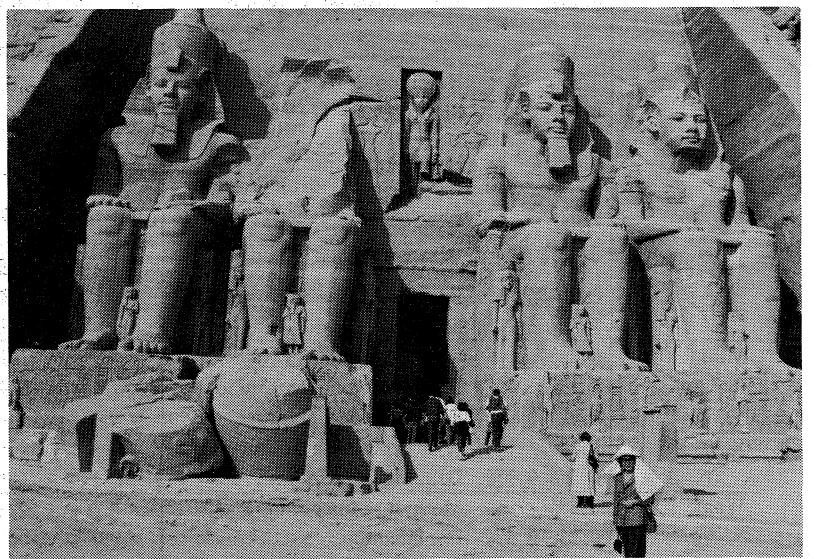
アフリカは次第に乾燥し徐々に砂漠化して来た。現にカイロの年間降水量は三〇ミリに達しないと云うが、エジプトだけはナイルの河に支えられて、その流域だけは栄えて来たのだと云う。

ついでに云うと現在のエジプトは矩形であるが、これは白人の植民地時代の国境であって、その九十七%は砂漠で、ヒトの生活を営みうるのは、この国の中央を南北に流れるただ一条のナイルの流域幅一〇〜三〇キロメートルの緑地だけである。だからエジプトは「ナイルの国」と云ってよいだろう。

だからと云って彼等はどうか

してあの巨大な石を運び、細工し、現代のわれわれにとつては不必要と思われるくらい物を造ったのだろう。

私は知った。ナイルを見、



アブシンベル神殿

砂漠をこの眼で見、彼等は工し、現代のわれわれにとつては不必要と思われるくらい物を造ったのだろう。

(次号につづく)

恒例のスキー・ツアーは七十六名の参加者があり、バス二台に分乗し、妙高高原赤倉スキー場と杉野原スキー場の二ヶ所を同時に行った。

一日目は好天に恵まれたが、連休初日のため、ゴンドラや

恒例のスキーツアー

バス2台で 赤倉・杉野原へ

来年もぜひ 参加したい

妙高高原スキー場の山頂は雲より高いところにあり、最初は「こんな高いところから滑って大丈夫かな」なんて思っていました。

でも何だかんだ云っているうちに「何だかんの簡単だ」というまでになりました。

スキーも上達し、たぐさんの友達もでき、楽しいひとときを過ごすことができ、よい思い出になりました。

又、こんなスキー・ツアーがあったらぜひ参加したいと思えます。

(中一 井沢 朗)

リフトの順番待ちの人であふれ、一時間以上も並んでいることが多かったが、それでも五回もゴンドラに乗ったという猛者もいた。

二日目は激しい降雪のためか入出が少なく、その分、半日で十回以上もリフトに乗ったという元気いっぱいの中學生もいて、全員スキーの醍醐味を満喫しました。

御案内	
診療なんでも懇談会	
テーマ	予防接種について
講師	金沢市立病院小児科部長 西田直己先生
日時	2月22日(金) 午後7時20分
会場	石川県医師会館 一階研修室
医療問題講演会	
テーマ	現代日本の医療政策と将来
講師	国立公衆衛生院 衛生行政室長 日野秀逸先生
日時	3月2日(土) 午後6時
会場	石川県文教会館 4階大会議室
参加費	五〇〇円
主催	医療保険改悪に反対する連絡会